

好学尚武

試合結果

11月29日（土）対川口市立高校

第1試合 2年生修学旅行中のため、

第2試合 1年生のみで戦いました。

11月30日（日）対成田北高校

第1試合 2年生修学旅行中のため、

第2試合 1年生のみで戦いました。

今季通算成績 25勝 26敗 1分

1年あっという間・・・

3月まで3年生の担任だった私、実は担任としての役割はまだ終えていません・・・クラス40名のうち5名が受験勉強を継続させている（＝浪人生）という状態なのです。1年あっという間・・・受験シーズンが近づき、元担任である私の所に調査書作成の依頼が来ました。医者（獣医）を目指している者、芸術系最高峰の大学を目指している者等様々ですが、この1年の想いを精一杯ぶつけ、私の担任としての任務を終了させて欲しいと思います。

大学受験の話になったので野球部の受験生についても・・・野球部は現役生7名（選手6名、マネージャー1名）浪人生1名の合計8名が大学受験という形になります。厳しい言葉になりますが、ここからの人生は自分自身で切り開いていくしかありません。野球で培った「最後まで諦めないこと」「粘ること」・・・大いに発揮して、4月からの新たなスタート地点に辿り着くことができるよう頑張りたいと思います。

陰ながら応援させていただきます。

なんとなくでは・・・

先日、今季最終戦の浦学戦は、1年生ながらエース格の佐々木君に（9回にノーヒットで1点をとりましたが）ほぼほぼノーヒットノーランに抑えられるという内容で敗退しました。

確かに佐々木君は良い投手です。変化球が独特の軌道、初めての対戦では捉えづらそう・・・もしかしたら彼は浦学を甲子園に導くかも知れませんが、私が気になったのは市高打者1人1人の「曖昧さ」でした。

亡くなった野村克也氏は、打者の狙い球10カ条をこのように記しています。

- ① 「己を知る」ことが大前提となる。
- ② 第1ストライクを狙え。
- ③ 狙い球を絞れ。（以下省略）
- ④ カウント（をかせぐ）球を研究せよ。
- ⑤ 勝負球（アウトをとりに来る球）を研究せよ。
- ⑥ 直球系は何球まで続くのか、また変化球は何球まで続けるのか、捕手は基本的にミエミエの配球を嫌うもの。
- ⑦ 変化球を空振りした次の球をチェックせよ。
- ⑧ 痛烈な当たりのファウルをした後の球種をチェックせよ。
- ⑨ 流し打ちを見せて強烈なファウルになった（またその逆に引っ張って強烈なファウル）次の球をチェックせよ。
- ⑩ 捕手のサインに首を振ったときの球種をチェックせよ。

投手対打者、主導権は（ボールを持っている）投手が握っています。打者に明確な狙いがなく、何となく（まっすぐも変化球もインコースもアウトコースも）ヒットを打ちたいなあ・・・なんて感じで打席に立っていても、打者がその主導権を投手から奪うことはできないのです。

野球＝人生

人生も何となく過ごしていませんか？

まずはそこからなのかも知れません。